



～ ていがくねんのみなさんへ ～ 2024



なつやすみに このほんを！

しろいしりつとしょかん

おひめさまになったワニ



ローラ・エイミー・シュリッツ/さく ブライアン・フロッカ/え 中野怜奈/やく (福音館書店)

2024ていがくねん

りっぱな女王^{じようおう}さまになるために、コーラひめ^{にち}は1日3回^{かい}おふろにはいり、べんきょうやうんどうがいそがしくて、あそぶ^{じかん}時間はありません。そのひめを、たすけるために、みどりのワニがやってきました。おひめさまのかわりになったワニは、ドレスをきて、おせわがかり、おきさきさま、王^{おう}さまをつぎつぎに「カプツ」とかんで、「くちゃくちゃ」しました。

とりになったきょうりゅうのはなし



おおしまいたろう 大島英太郎/さく (福音館書店)

おおむかし ちきゅうで くらしていたきょうりゅうには、おおきいものや 犬^{いぬ}ぐらいのおおきさのものもいました。ながいじかんがたつうちに、とぶことのできる ちいさな きょうりゅうのしそんだけが、いきのこりました。それがとりです。とりは いきのこった きょうりゅうなのです。

2024ていがくねん

ばけものつかい



かわばたまこと 川端 誠/作 (クレヨンハウス)

おおきな^{みせ}お店の ごいんきょさんが、古い^{ふる}おやしきに、 ひっこしてきました。でもここは、「おばけやしき」とうわさが たかかったので、ほうこうにんは にけだして しまいました。その日^ひの夜^{よる}、ごいんきょさんが ひとりのところへあらわれたのは、ひとつめこぞうでした。

2024ていがくねん





ぼくらはもりのダンゴムシ



まつおかたつひで/さく (ほるぶ出版)

ひるま、いしのしたで やすんでいるダンゴムシは、よるになると ぞろぞろあるきだし かれはを たべはじめます。そして、うんちをして あかちゃんを うみます。ダンゴムシや もりのいきものたちのうんちは、もりのきを そだてる えいよう になります。

2024ていがくねん

やまの動物病院



なかがわちひろ/作・絵 (徳間書店)

まちのよしお先生の「^{どうぶつびょういん}まちの動物病院」は まちのは ずれに あります。おおきいとらねこの「とらまる」と いっしょに くらしています。「とらまる」は、よるに なると うら^{くち}口にある ねことびらをあけて「やまの ^{どうぶつびょういん}動物病院」をひらくのです。じきにキツネのおやこが やってきました。子ギツネのぼうやは ^こきのうから コンコンが とまらないと いうのです。とらまるは せきどめの シロップを あげました。

2024ていがくねん

ほかにもよんでみよう！

『1ねんに365のたんじょう日プレゼントをもらったベンジャミンのおはなし』

ジュディ・パレット/さく ロン・パレット/え まつおかきょうこ/やく

(偕成社)

『うみべのおはなし3にんぐみ』

ジェイムズ・マーシャル/さく 小宮由/やく

(大日本図書)

『おとこの子とおもっていた犬』

コーラ・アネット/さく ウォルター・ロレイン/え 光吉夏弥/やく

(大日本図書)

『ごきげんいかが がちょうおくさん』

ミリアム・クラーク・ポター/さく まつおかきょうこ/やく こうもとさちこ/え

(福音館書店)

『こんや、妖怪がやってくる』

君島久子/文 小野かおる/絵

(岩波書店)

『千びきおおかみ』

筒井悦子/再話 太田大輔/絵

(こぐま社)

『草原が大好きダリアちゃん ともだちみつけた』

長倉洋海/著

(アリス館)

『とんぼ ーぎんやんまの一生』

得田之久/ぶん・え

(福音館書店)

『まめじかカンチルの冒険』

松井由紀子/再話 安井寿磨子/絵

(福音館書店)

『ゆうかんなテディ・ロビンソン』

ジョーン・G・ロビンソン/作・絵 小宮由/訳

(岩波書店)



しろいしりつとしょかん